



## 1月の学校生活より

### 1. 対話型鑑賞（4年仁組）

図工の学習には、絵を描いたり工作をしたりする他に、「鑑賞」があります。この鑑賞学習をすすめるにあたり、対話型鑑賞をしてくださる方を、コミュニティスクールの上原祥弘さん（仁礼コミュニティセンター館長）より紹介いただきました。須坂市地域おこし協議会の山際真奈さんです。山際さんは、これまでも対話型鑑賞をすすめる活動をなさって来たスペシャリストです。

対話型鑑賞とは、作品についてどう感じたか自由に発言し合い、参加者みんなで楽しむ鑑賞です。①正解はない ②いろんな見方があってOK（全意見が重要）③感じたままを話す というルールです。以下のような活動を楽しみました。

#### （1）「色と形と言葉のゲーム」

進行役（ここでは山際先生）が「やわらかい形」と言ったら、参加者（子ども達）は自分がそう感じたカードを手に取ります。そしてなぜそう感じてそのカードを取ったのか話します。同じカードを選んだ子どももいましたが、子ども達が手にしたカードはさまざまでした。

人によって感じ方は同じだったり違ったりすることをすでに発見しました。

#### （2）「進行役が示した色と形のカードについて、イメージする言葉を言葉カードから選ぶ」

山際さんが手にしたカードを見て、子ども達は自分がイメージする言葉を選びます。これもまた、選んだ言葉はさまざまでした。理由は多様ですし、気軽に発言しあえてとてもいい感じでした。

#### （3）「3つの作品についてみんなで鑑賞し合う」

上記（1）（2）のような活動をして、何でも自由に感じたことを言っているんだと感じた子ども達は、「初めに気づいたこと」「題名をつけるとしたら」「この絵を描いた人は、どんなことを考えていたのかな」という問いに対して、感じたことを自由に発言し合います。互いの感じ方の違いを楽しみながら過ごした素敵な鑑賞の時間でした。ご紹介いただいた上原館長さんに感謝ですし、これからも山際さんにお世話になりたいと思っています。



### 2. 山岸右京さんの話（6年仁組）

田んぼをはじめ、様々な分野で大変お世話になっている篠塚久義様にお越しいただき、山岸右京さんのお話をうかがいました。

仁礼で生まれた山岸さんは、14歳で長野の菓子店に奉公に出て、18歳で独立し、善光寺せんべいを開発して成功を収め、不動産業でも成功しました。奉公に出る前に母親から言われた「お金は守り本尊」という教えのもとに、自分自身は質素な生活をしながら、必要になったときにお金を使おうと考えていたそうです。そして、仁礼に必要なものを次々と寄贈して下さったのです。高仁神社の鳥居や楠木正成の像、東中にあるプレイエルのピアノ、音楽堂、バックネットなど、私たちの身近にあるものの多くが山岸さんのおかげであるのです。こうした功績を讃え、頌徳碑が仁礼っ子一像の前にあるのです。（字は田中角栄元首相）仁礼小の6年生は、東中に進学する児童が多いのですが、小学校のときに学んだプレイエルのピアノについて、誇りをもって語れますね。



### 3. 令和6年度児童会役員選挙（3～6年生）

1月25日（木）に行われました。児童会長候補1名、副会長候補2名の信任投票でした。児童の健康状態を考え体育館に参集せず校内ライブ放送にて行いました。方法は変わっても、候補者は自分の考えをきちんと話し、推薦責任者は候補者のよさをわかりやすく伝えてくれていました。

各教室で演説を聴いている子ども達は、話をしっかり受けとめていたことが印象的です。特に3年生は、はじめて児童会の役員選挙に参加しました。よく話を聴いて、この人にお任せできると考えたら投票用紙に○をしていました。

今回選ばれた役員さんのもと、自分たちも学校生活をよりよくするために主体的に参加していくことになります。

また、選挙を進めるにあたり、選挙管理委員の皆さんの頑張りも忘れてはいけません。立ち会い演説会を成功させようと何度もリハーサルをしている姿、開票と結果のまとめをていねいに進めていた姿に心から拍手をおくります。

これで、来年度の会長副会長が決まりました。この後、各委員会の正副委員長や委員が決まり、6年生から引き継がれます。6年生の皆さんには、これまでの頑張り感謝です。そして、卒業まで引き継いだ下級生が心配なく活動できるようアドバイスをお願いします。



## お知らせ

- (1) <再> 2月17日（土）助け合い推進会議のオープニングで、仁礼っちーダンスを踊ってほしいというリクエストが来た件を、先日オクレンジャーでお知らせしました。すでにお申し込みいただいた皆様、ありがとうございます。

多くのご参加をお待ちしております。

<14日（水）打ち合わせ>

14：20～体育館に変更して実施します。



- (2) 令和6年能登半島地震支援の募金へのご協力ありがとうございました。14,655円集まりましたので、日本赤十字社長野県支部を通して寄付いたしました。

- (3) 年明けに、大谷翔平選手からのグローブが届きました。大谷選手は、右利き用と左利き用それぞれだけではなく、手の小さな子ども用のものも入れてくれました。そんな思いを子ども達に伝えながら、各教室を回覧して全員手にしてもらいました。今後は、職員室で保管し、持ち出すときには使用簿に書いてから使ってもらおうと考えています。キャッチボール用のボールも、市内スポーツ用品店さんからいただきました。感謝して使います。



- (4) 4, 5年生の授業参観、ありがとうございました。2月には、1～3年生と6年生の参観があります。お世話になります。